



多彩なイベントで綾部の魅力を発信中 あやベグンゼスクエア オープン1周年

綾部市の新しい観光交流拠点として、昨年5月24日、青野町にオープンした「あやベグンゼスクエア」。あやべ特産館とグンゼ博物館、綾部バラ園が一体となって運営され、まもなく1年を迎えます。これを記念し、5月23・24日に、さまざまなイベントが行われます。



120種類1200本のバラが咲く綾部バラ園
今年も5月23日から開催！
開園時間 9:00～17:00
※6月22日まで休まず営業



11月 産業まつりB級グルメフェア
14店舗が出店し、地元産品を使ったオリジナル料理を販売



12月 年末大餅つき大会
水源の里・古屋特産のとち餅をつきました



11月 菊花展
(主催：綾部市シルバー人材センター、綾部市菊花会)
大菊や盆裁菊などが色鮮やかに咲き誇りました



10月 世界一長いパームクーヘン作り(主催：綾部福祉会)
約300人が参加し14.654mで見事ギネス記録を達成

11万人が来場

オープンから1年がたつ「あやベグンゼスクエア」はこれまで、多彩な催しを開催。春と秋のバラまつりでは、多くの市民や観光客でにぎわいました。さまざまなイベントによる効果もあり、あやべ特産館の昨年度の来場者数は、当初の目標の2倍を超える約11万人となりました。

5月23日 24日

楽しいイベントが盛りだくさん！

両日

到着65人に「まゆピーストラップ」プレゼント
あやべ特産館で買い物をしていただいた方到着65人にまゆピーストラップをプレゼントします。

グルメブース 多数出店
クレープやコーヒーなどの模擬店が出店します。

似顔絵コーナー
水源の里・古屋のアーティスト 松本健宏さんが素敵な似顔絵を描いてくれます。

キミレンジャーショー
吉美地区のヒーロー「キミレンジャー」の、笑いあり、涙ありのアクションステージや、握手会、記念撮影会も行います。(11:00～11:30)

出水期に備えて 確実な準備と 適切な避難行動を！

近年、集中豪雨による浸水被害や土砂災害が多発しています。綾部市でも、平成25年9月の台風18号、平成26年8月、9月の大雨などにより、住家の浸水やがけ崩れなど、大きな被害に見舞われました。いざという時のために、自宅の近くの避難場所や安全な避難経路などを事前に確認しておきましょう。

日ごろから準備を

災害はいつどこで起こるか予測が難しいため、日ごろから非常食、水、懐中電灯、携帯ラジオ、救急医薬品など、非常持ち出し品の準備をしておきましょう。

また、避難が必要になった場合、迅速な対応が必要です。家族や地域で協力し、いざという時の連絡方法や要援護者への支援、避難先など、事前に話し合いをしておきましょう。

さまざまな方法で伝達

日ごろから、テレビやラジオ、インターネットなどで気象情報を収集し、台風や豪雨に備えましょう。水害や土砂

危険箇所や避難所の確認を

災害の危険がある場合、市では、防災行政無線、FMいかる、緊急速報メール、あやベーる、市公式ホームページなどを使って避難情報や災害情報を伝達します。防災行政無線の放送内容が聴き取れなかった場合は、電話(42)4700で確認することができます。

市では現在、「綾部市土砂災害ハザードマップ」を順次配布しています。今年度中には、綾部・中筋地区も作成。市内全てのマップが完成します。ハザードマップには、土砂災害警戒区域や浸水想定区域、避難所や医療関係施設などを表示。地域の危険箇所や避難所までの安全なルートな



昨年の8月豪雨で被害を受けた市道高津旭線

どが確認できます。作成済みのマップは市のホームページ(綾部市土砂災害ハザードマップで検索)でも見るることができます。

市からの避難情報を再確認してください

避難準備情報

人的被害が発生する可能性が高まっています。避難に備え、非常食や救急医薬品などの持ち出し品を準備してください。また、要援護者は支援者ととも早めに避難を始めてください。

避難勧告

人的被害の可能性がさらに高まった状況です。通常の避難ができる方は速やかに避難を始めてください。

避難指示

災害の前兆現象などから人的被害が発生する可能性が非常に高い、または、すでに一部で被害が発生している状態です。避難所へ向かう余裕がない場合は安全確保を第一に考え、自宅や近隣建物の2階以上に逃げるなど、命を守る行動をとってください。